

第87回奈良CBC練習会ハンド 2014-04-17

<p>No. 1</p> <p>♠ 108 ♥ A853 ♦ J4 ♣ AK872</p> <p>♠ 73 ♥ QJ104 ♦ K10762 ♣ Q6</p> <p>♠ A52 ♥ K962 ♦ Q93 ♣ J105</p> <p>♠ KQJ964 ♥ 7 ♦ A85 ♣ 943</p> <p>W X E S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ KJ3 ♥ 7 ♦ KJ107 ♣ 109732</p> <p>♠ 9762 ♥ Q10 ♦ Q32 ♣ J854</p> <p>♠ A854 ♥ AKJ843 ♦ 5 ♣ AK</p> <p>♠ Q10 ♥ 9652 ♦ A9864 ♣ Q6</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ KJ6 ♥ AK842 ♦ K7 ♣ K75</p> <p>♠ 8752 ♥ 7 ♦ J652 ♣ J1093</p> <p>♠ AQ10 ♥ QJ3 ♦ 10983 ♣ Q42</p> <p>♠ 943 ♥ 10965 ♦ AQ4 ♣ A86</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 97652 ♥ 82 ♦ AJ94 ♣ J3</p> <p>♠ KQJ83 ♥ QJ9 ♦ K83 ♣ Q10</p> <p>♠ 10 ♥ AK763 ♦ 1072 ♣ K762</p> <p>♠ A4 ♥ 1054 ♦ Q65 ♣ A9854</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ KQ7 ♥ A64 ♦ 10853 ♣ K87</p> <p>♠ J9 ♥ J8752 ♦ AK976 ♣ J</p> <p>♠ 85 ♥ KQ1093 ♦ 4 ♣ A10653</p> <p>♠ A106432 ♥ — ♦ QJ2 ♣ Q942</p> <p>N W E S</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ AKQ62 ♥ — ♦ QJ652 ♣ KJ5</p> <p>♠ 954 ♥ AQ985 ♦ K983 ♣ 9</p> <p>♠ 107 ♥ J6432 ♦ 107 ♣ 10872</p> <p>♠ J83 ♥ K107 ♦ A4 ♣ AQ643</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ AQ109 ♥ 94 ♦ AK53 ♣ Q93</p> <p>♠ 74 ♥ KJ1083 ♦ J ♣ AK764</p> <p>♠ 85 ♥ 7652 ♦ Q1074 ♣ 1052</p> <p>♠ KJ632 ♥ AQ ♦ 9862 ♣ J8</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 932 ♥ 109 ♦ K1084 ♣ Q932</p> <p>♠ KQJ10 ♥ J3 ♦ AQ97 ♣ AK6</p> <p>♠ A87 ♥ AK8542 ♦ J2 ♣ 74</p> <p>♠ 654 ♥ Q76 ♦ 653 ♣ J1085</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 109874 ♥ 654 ♦ J8 ♣ Q42</p> <p>♠ Q53 ♥ KQ10 ♦ KQ10 ♣ J763</p> <p>♠ A2 ♥ AJ732 ♦ 543 ♣ K109</p> <p>♠ KJ6 ♥ 98 ♦ A9762 ♣ A85</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ Q32 ♥ 10842 ♦ A43 ♣ 984</p> <p>♠ KJ1096 ♥ J3 ♦ KQ9 ♣ QJ5</p> <p>♠ 84 ♥ AQ76 ♦ 852 ♣ AK72</p> <p>♠ A75 ♥ K95 ♦ J1076 ♣ 1063</p> <p>N W E S</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ 832 ♥ 10743 ♦ 83 ♣ 7652</p> <p>♠ KQJ109 ♥ 85 ♦ 765 ♣ A83</p> <p>♠ 64 ♥ AQ92 ♦ AKJ42 ♣ Q4</p> <p>♠ A75 ♥ KJ6 ♦ Q109 ♣ KJ109</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 4 ♥ AJ10862 ♦ K6 ♣ Q1073</p> <p>♠ Q72 ♥ 7 ♦ J98742 ♣ 942</p> <p>♠ K1095 ♥ KQ93 ♦ Q ♣ KJ86</p> <p>♠ AJ863 ♥ 54 ♦ A1053 ♣ A5</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ Q52 ♥ AK9852 ♦ 5 ♣ 874</p> <p>♠ A1076 ♥ 103 ♦ Q82 ♣ AKQ10</p> <p>♠ K9 ♥ Q76 ♦ KJ1093 ♣ 963</p> <p>♠ J843 ♥ J4 ♦ A764 ♣ J52</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ J104 ♥ 10 ♦ Q5432 ♣ AKJ9</p> <p>♠ Q85 ♥ KJ ♦ K1097 ♣ Q832</p> <p>♠ 93 ♥ Q8753 ♦ AJ6 ♣ 1054</p> <p>♠ AK762 ♥ A9642 ♦ 8 ♣ 76</p> <p>N W E S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ 732 ♥ 109 ♦ AKJ ♣ Q8654</p> <p>♠ K8 ♥ AJ76542 ♦ 75 ♣ A3</p> <p>♠ J10964 ♥ Q83 ♦ 9842 ♣ 7</p> <p>♠ AQ5 ♥ K ♦ Q1063 ♣ KJ1092</p> <p>N W E S</p>

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 108				
♥ A853				
♦ J4				
♣ AK872				
♠ 73		♠ A52		
♥ QJ104	W	N	E	♥ K962
♦ K10762	X			♦ Q93
♣ Q6		S		♣ J105
				♠ KQJ964
				♥ 7
				♦ A85
				♣ 943

N	E	S	W
1♣	P	1♠	P
1NT	P	3♠	P
4♣	end		
(P)			
N	E	S	W
1♣	P	1♠	P
1NT	P	2♣	P
2♦	P	3♠	P
4♣	end		
(P)			

Nが1♣でOPし、Sの1♠レスポンスにNは1NTをリビッドする。これにSで何をビッドするかはペアにより差が出るかも知れない。2♣のCheckbackStaymanを使用している場合(左下)は2♣で良いが、使用していない時は3♠or2♠? 6枚♠とInvitationの強さがあるので3♠が普通。CheckbackStaymanに対してはNは2♦(Minimumで♠2枚以下)をビッドする。これに対してSは3♠をビッドして♠6枚を示す。NがSの3♠を4♠にレイズするかパスするかは悩ましいが2AとKが良い形なので4♠をビッドするのが良い。
4♠/S OL: ♥Q Declarerから見て、♠5♥1♦1♣2の9個はほぼ確実だがメイクにはあと1個必要。
①♦の3巡目をダミーでラフする、②♣の3-2の分かれを狙い♣の4枚目を勝つことが考えられる。この両方を試す工夫をするのが良い。OLはダミーの♥Aで勝ち、♦4を引いてハンドからも♦5を出して先に負ける。♦を勝ったDefenderが♠A次に♠Xと♠を逆狩りにくれば♦をダミーでラフすることは出来ないが、♦Aが残っているので♠を集めてから♣をエスタブリッシュ(エントリー確保のため♠は2巡目に負ける)可能で4メイクする。OLが♥以外でも♦を最初に負けて3巡目をラフすることと、♣をエスタブリッシュすることを絡み合わせて4メイク可能である。慎重なプレーの組立てが肝要。

No. 2

♠ KJ3				
♥ 7				
♦ KJ107				
♣ 109732				
♠ 9762		♠ A854		
♥ Q10	W	N	E	♥ AKJ843
♦ Q32				♦ 5
♣ J854		S		♣ AK
				♠ Q10
				♥ 9652
				♦ A9864
				♣ Q6

N	E	S	W
	2♣	P	2♦
P	2♥	P	2NT
P	3♥	P	4♥
	end		
N	E	S	W
	2♥	P	2NT
P	3♥	P	4♥
	end (2♥ Strong)		
N	E	S	W
	1♥	P	1♠(P)
P	4♠	end	

Eのハンドは♥6枚の19hcpある強いハンドで8.5トリック強のウイナーがあるのでStrong 2♣(2♥)でオープンすれば4♥に到達する。若し、Eが1♥でOPすると(左下)Wはパスするか、1♠をビッドするか悩ましい。1♠にはEで4♠をビッドする。
4♥/E OL: ♦A 続いて♦6→♦Q→♦K→♥3(ラフ) ウイナーは♥6♠1♣2の9個あるがメイクには1個不足で、メイクチャンスは♠が3-2の分かれで4枚目が勝てることしかない。そのためには♠を2回負ける必要がある。♠を負ける度に♦を攻撃されると3回ラフすることが必要。そのためには♥も3-2の分かれであることが必須か? 4-1ではメイクチャンスがないのか? ♥4-1の分かれでも♠が3-2の分かれなら4メイクできる。即ち、♦の2巡目をラフした後、♥Qを取り、♠Aを勝ち、♠4を出して負ける。Defenseが♦を攻撃してくればハンドでラフし、♠5を出して再度負ける。これを勝ったDefenseが♦を攻撃すればダミーでラフ出来るので、Declarerの♥は短くならず、4-1の♥を集めることが出来て4メイク可能。♥を集めるのは最初1回のみにするのがポイント。♠で負けた時に♥を逆狩りされても♦のラフは2回で良くなるのでDeclarerの♥は♥を集めるのに間に合う。♥4-1の分かれ(確率約31%)も考慮してみることも大切(大きな札が揃ってオーバーラフされない場合)。4♠/W OL: ♥7 Declarerはハンドの♥Qで勝つ。♠が3-2の分れであれば、♠2♥6♣2のウイナーがあるので4メイク可能として、♠A♠4を出し負に行けば4メイクは固い(ルーザー♠2♦1)。

No. 3

♠ KJ6				
♥ AK842				
♦ K7				
♣ K75				
♠ 8752		♠ AQ10		
♥ 7	W	N	E	♥ QJ3
♦ J652				♦ 10983
♣ J1093		S		♣ Q42
				♠ 943
				♥ 10965
				♦ AQ4
				♣ A86

N	E	S	W
		P	P
1♥	P	2♣	P
4♥	end		
N	E	S	W
		P	P
1♥	P	3♥	P
4♥	end		

Nの1♥に最初パスしているSは2♣のDrury Cov. でレスポンスする。これをNが4♥にレイズする。Drury Cov. を使用していない場合、Sは3♥のInvitationのレスポンスし(使用している場合でも4枚サポートであるので3♥のビッドあり)、Nが4♥をビッド(左下)。
4♥/N OL: ♦10 Declarerから見て♦3♣2と♥で5個勝てれば4メイクする。♥を5個勝てるのは♥が2-2の分れ時であるが、3-1の場合は1ルーザー出る可能性高い。♥で1ルーザー出た時は、①♠AがWあるとするか ②♠AがEにあっても♠QがWにあるとしてダミーから♠Lowを引いてハンドから♠Jを出すプレーがある。そこでOLはハンドの♦Kで勝ち、♥A♥Kと勝つとEに♥Qが残った。次のプレー方針は? ①②のどちらを選択するかは完全にゲスの問題となる。ここではもう少し成功率の高いプレーが考えられる。それは♣K♣Aと勝ち、♦A♦Qと勝ってハンドから♣を捨てる。次にダミーから♣8を引いてハンドでラフした後、♥4を出してEの♥QにスローインすればEが何を出しても4メイク可能。
このプレーはEの♦が3枚♣2枚以上ある時に必ず成功する。しかし、♥QがWに残った時は①②どちらかのゲスに賭けることになる。若し、このハンドでDeclarerが♥AKの後、♦でダミーに渡り、♠を引いて(無駄な間違い)ハンドから♠Jを出し、Eが♠Qで勝った時、Eは何を出すか? スローイン防止のために♥Qを勝ってから♦を出すのが良い。単に♦を出す上記のスローインとなり4メイクする。

No. 4

♠ 97652
♥ 82
♦ AJ94
♣ J3

♠ KQJ83
♥ QJ9
♦ K83
♣ Q10

	N		
W	+	E	
	S		

♠ 10
♥ AK763
♦ 1072
♣ K762

♠ A4
♥ 1054
♦ Q65
♣ A9854

N E S W
P 1NT P 2♦
P 2NT P P
end (3NT)

N E S W
P 2♥ P 3♥
P 4♥ end

Wの1♠に対して、Wのレスポンスは1NT(Forcing)が普通。2/1システムでない時は2♥だが・・・。
Eの1NTに対してのWのリビッドは2♦で(♣2枚でも2♣をビッドする人あり)、Eは2NTをビッド。Wは
パスが普通だが3NTレイズもあり。Eが2♥でレスポンスした場合はWは3♥にレイズし、Eが4♥を
ビッドする。
3NT/E OL: ♣5→♣Q→♣3→♣2 ♠を引いてハンドから♠10を出す。これが勝てば、♥Qでダミー
に入り、♠Kを出して♠Aを追い出す。このあと♦が攻撃されない♠2個♥4個勝てるので3メイクになる。
(このハンドではSから♦が出され、Nが勝ち♣Jのリターンされても♣Kをダックすれば3メイクする)。
但し、♣5のOLに対してダミーから♣10を出すと、Nの♣Jが勝ち、♣3のリターンをSが♣Aで勝ち、♣9
を出して♣Kに負に來られる。この後、♠Aで負けた時に、♣2枚を勝たれるとダミーのディスカードに困り
2~3ダウンになる。
4♥/E OL: ♣A 続いて ♥4 ♥Q♥Aと集めて♠10を出して♠Aを追い出し、♥を集めながらダミー
の♥Jに入り、♠Q♠Jでハンドの♦と♣を捨て♣Qを勝って♠ラフでハンドに戻り、♦を出して♦Kのスチール
を狙うが不成功で1ダウンになる。

No. 5

♠ KQ7
♥ A64
♦ 10853
♣ K87

♠ J9
♥ J8752
♦ AK976
♣ J

	N		
W		E	
	S		

♠ 85
♥ KQ1093
♦ 4
♣ A10653

♠ A106432
♥ —
♦ QJ2
♣ Q942

N E S W
P P 1♠ 2♥
3♥ 4♥ 4♠ end
(5♥
end)

N E S W
P 1♥ 1♠ 4♥
end

誰がOPするか? DealerのNは12hcpの4-3-3-3のハンドなのでパスが普通と考えるが、Eは
どうか? 5-5-2-1のハンドで絵札が5枚スーツに集中しているため9ptながら1♥でOPする可能性あり。
この場合はSが1♠のOCをしてもWは一気に4♥をビッドすることになる(左下)。
NEが共に最初パスした場合Sは1♠でOPする(Weak 2♠も考えられるが...)とWは2♥のOCを掛ける
(左上)。以後はお互いにサポートがあるので♥と♠競り合いになり、4~5の代まで上がりそう。
4♠/Sに対してはNonVulのEWはサクリファイ的の5♥をビッドする可能性もある。
4♠/S OL: ♦K Wで考えるとEとSの♦は2-2か3-1なので♦Aを続ける。Eが♦の3巡目をラフ。
♣Aを勝ち♣を出すWがラフして2ダウンになる。OLが♥5の時はダミーの♥Aで勝ち(ハンドから♣を捨てる)。
♠K♠Aと集め♣4を出す幸運にもWから♣Jが出るのでダミーの♠Kをかぶせて、Eの♣Aに負けるが
あとで♠Qでダミーに入り、♣10のフィネスを試みて4メイクになる。
5♥/W OL: ♠K 続いて♠Q 続いて♥A ♥4を出す。Declarerは♦AK♠Aを勝ち残りの♣♦をクロスラフしても4メイクしかでき
ず1ダウンは仕方なし。尚、5♥/EはDefenseが最初に♣を2個勝たないと、♦AKでハンドの♠を捨てた後、♥を全く集めずにクロス
ラフを行って5メイクする。実戦では 5♠ 5♥X、5♥、4♠X、4♠ 4♥ 等のコントラクトになることが考えられる。
EWが4♥をビッドし、NSが4♠をかぶせて2ダウンになるのが正解だが、ビッド・プレー・ディフェンス共に難しいハンドである。

No. 6

♠ AKQ62
♥ —
♦ QJ652
♣ KJ5

♠ 954
♥ AQ985
♦ K983
♣ 9

	N		
W	—	E	
	S		

♠ 107
♥ J6432
♦ 107
♣ 10872

♠ J83
♥ K107
♦ A4
♣ AQ643

N E S W
P 1♣ 1♥(P)
1♠ P 2♣ P
3♦ P 3♠ P
4NT P 5♥ P
6♠ end

Sの1♠OPにWが1♥のOCをするしないに拘わらず、強い♠5枚と16hcpと♥ボイドのNはスラムの期待
を持ってビッドする。最初は1♠が良いがSの2♣に対しては3♦をビッドして強いハンドを示す(16hcp up
2♦でもForcingであるが...)。Sの3♠は♠3枚を示すと考えられるのでスラムトライ(サイドの♣が
スーツマッチしている)して、6♠に到達する。
6♠/N OL: ♥3→♥10→♥Q→♠2 ウイナーは♠5♣5♦2は確実なので♣3巡集め、♦A♦4と出して
♦Kを追い出せば6メイクは固い。
28Tのペア-戦 6♠/N 17T (60%); この中1ダウンが2Tあったのはどうしてか?
多分、♦Kに負けるタイミングが悪く、エントリーの関係で♦の3枚目が勝てなくなったものと想像される。
残りは5♠ 2T; 4♠ 9T

No. 7

♠ AQ109		♠ 85
♥ 94		♥ 7652
♦ AK53		♦ Q1074
♣ Q93		♣ 1052
♠ 74		♠ KJ632
♥ KJ1083		♥ AQ
♦ J		♦ 9862
♣ AK764		♣ J8

N			
W	+	E	
	S		

N	E	S	W
		P	1♥
X	2♥	3♠	P
4♣	end		

N	E	S	W
		1♠	2♣
X	3♥	P	P
4♣	end		

N	E	S	W
		1♠	2♥(2♣)
3♥(3♣)	P	3♠	P
4♣	end		

DealerのSが1♠でOPするかパスするか。Both Vulでありパスが普通かも知れない(ルール20の適用には短いスーツに絵札が多い)。Sがパスし、Wの1♥にNはテイクアウトダブルを掛ける。これに対してEでブリエンプティブ的に2♥にレイズするのが普通。Sは3♠でテイクアウトして4♣に到達する。Sが1♠でOPした場合、BothVulであるがWはパスせずに2♣のMichelsCuebid(♥5枚+AnyMinor5枚を示す)OCする。これにはNでダブルを掛ける(左中: ♠のサポートを示しペナルティー)。これにEは♥が4枚あるので3♥をビッド、MinimumハンドのSはパスしてNが4♣をビッドする。なお、Wが2♥or2♣のOCの時は、Nは3♥、3♣のCue-bidで対応する(左下)。
4♣/S OL: ♣K 次にJ Declarerはダミーの♦Aで勝ち、♠を2巡集めた後、♣Jを出してWの♣Kに負ける。Wが♣を出してくればダミーの♣Qが勝つがこの時ハンドから何をディスカードするか? ビッドから♥KはWにあるので♥Qをディスカードしたいが、♦2を捨てるのが良い。♥Qを捨てると♦が4-1の分かれの場合、♦で2ルーザー出て、1ダウンになる。♦2を捨てておけば、♦が3-2の分かれの場合、♦の4枚目で♥Qを捨てることが出来るので、♥Qのディスカードは急がない。そこで♣Qの次に♦Kを勝つとWがショウアウトして、♦が4-1の分かれであることが判明する。ここで慌てずに♥Aを勝ち♥Qを出してWにスローインする。Wには♥か♠しかないのでラフ&スラフで残り全部勝てて4メイクする。一見無意味な4-4スーツのディスカードがキーポイントになる。尚、Wが2巡目に♣Aを勝ち、Eが♣2枚であることを期待して♣を続けてきた時も、ハンドから♦2を捨てて、♠を集めた後、上記と同様のプレーをする。

No. 8

♠ 932		♠ A87
♥ 109		♥ AK8542
♦ K1084		♦ J2
♣ Q932		♣ 74
♠ KQJ10		♠ 654
♥ J3		♥ Q76
♦ AQ97		♦ 653
♣ AK6		♣ J1085

N			
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
			2NT
P	3♦	P	3♥
P	3♠	P	4♣
P	4NT	P	5♦
P	6♥	end	
(P	6NT)

N	E	S	W
			1♦
P	1♥	P	3NT
P	4NT	...	?
			(4♣5♥)

強いハンドのWは♥が弱い 2NTor1♦?どちらでOPするか? 2NTでOPLした時、Eは6♥を念頭にビッドをする。3♦のJacobyTR. に対する3♥の後、①直ぐ6♥をビッドする。②3♠をビッドして暗に♥6枚で♠Aがある余裕のあるハンドを示す(Wの4♣は♠4枚、♥2枚と推定)。この後スラムトライしてEが6♥をビッドする。Wはチーム戦なら6♥パスで良いが、ペアー戦なら6NTに直すことも考慮する。Wが1♦でOPLし、Eの1♥のレスポンスにWで3NTをビッドした場合、以後のビッドは難しい。Eの4♣、4NT、5♥等のビッドはスラムトライと理解されるが意味がアイマイとなる。Eで直接6♥をビッドしない限り、スラムに到達するのが難しいかも知れない。

6♥/W OLが何でも Declarerで考えて♥で2ルーザーにならなければ6メイクは固い(♥Q10976の5枚が抜けているので3-2の分れなら、1ルーザーであるが、4-1の分れでは♥Qがシングルトンでないと2ルーザーになる)。6NT/W OLが何でも6メイクは固い。

No. 9

♠ 109874		♠ A2
♥ 654		♥ AJ732
♦ J8		♦ 543
♣ Q42		♣ K109
♠ Q53		♠ KJ6
♥ KQ10		♥ 98
♦ KQ10		♦ A9762
♣ J763		♣ A85

N			
W		E	
	S		

N	E	S	W
P	1♥	2♦	3♦
P	3♥	P	4♥
end			

Sの2♦のOCに対して、良い♥3枚サポートと13hcpのWは3♦のCue-bidをする。これに対してEでは3♥をビッドするか、直接4♥をビッドするかはペアーによる。いずれにしても4♥/Eには到達したい。
4♥/E OL: ♥8 or(♦Aの後♥8) Declarerで考えると♦1♣1♠1のルーザーは仕方ないとして、♣で2ルーザーになるか1ルーザーですむかが、ポイントになる。
ビッドから♣AはSにありそうなので、♣QがNにあることに賭けて、プレーを組み立てる。♥を集めた後、ダミーから♣Jを引きNから♣Qが出なければそのまま流す。これが♣Aに負けるが、再度ダミーから♣Qのフィネスをする計画。尚、♦を自分から触る場合はハンドから♦KQに向けて出すこと。これらにより4メイク可能。

No. 10

♠ Q32
♥ 10842
♦ A43
♣ 984

♠ KJ1096
♥ J3
♦ KQ9
♣ QJ5

N			
W	+	E	
		S	

♠ 84
♥ AQ76
♦ 852
♣ AK72

♠ A75
♥ K95
♦ J1076
♣ 1063

N E S W
1♣ P 1♠
P 1NT P 2♣
P 2♦ P 3NT
end

Eの1NTリビッドに対するWのビッドはペアーで差が出る。
Check-back-Stayman 2♣(5枚♠とInvitation以上のハンドを示す)を使用している時は2♣がピッタリのビッド(左上)。Check-back-Staymanを使っていない時は、♥に不安があるが直接3NTをビッドする。
また、1NTにWが暫定的に2♦(Forcing:♦4枚以上を示すと誤解されるが)をビッドし、Invitation以上の強さを示し、Eのハンドを尋ねる方法もある(右)。
3NT/E OL: ♦4 Declarerから見て♣4♥2♦1は勝てるが♠で2勝以上しないと3メイクは難しいと考えられる。OLにダミーの♦9→♦A→♦2 ♦3のリターンはダミーの♦Kで勝ち、♣でハンドに戻り、♠8を出してNの♠Qに負ける。Nから♦がリターンされれば3メイクは固い。♥リターンの場合、♥Aで勝ち♠を出して♠Aを追い出せば3メイクするが、♥Qを出してSの♥Kに負けると♦を出されて1ダウン。
4♠/W OL: ♥2 Defenseは♠2♥1♦1勝てるので1ダウン。但し、OLが♦Aの時は、Nが♠Qで勝った時に直ぐ♥を攻撃しないと4メイクになる。

N E S W
1♣ P 1♠
P 1NT P 2♦
P 2♥ P 2NT
P 3NT end

N E S W
1♣ P 1♠
P 1NT P 3NT
end

No. 11

♠ 832
♥ 10743
♦ 83
♣ 7652

♠ KQJ109
♥ 85
♦ 765
♣ A83

N			
W	X	E	
		S	

♠ 64
♥ AQ92
♦ AKJ42
♣ Q4

♠ A75
♥ KJ6
♦ Q109
♣ KJ109

N E S W
1♣ 1♠
P 3♦ P 3♠
P 4♠ end
(3NT)

Sの1♣のOPにWが1♠のOCを掛けた時、強いハンドのEは何をビッドするか? 2♦では絶対のForcingならないので、3♦をビッドする(2♣のキュービッドには♠3枚必要)。Wの3♠に対しては♠2枚ながらhcpを頼りに4♠をビッドすることになる。♣を打ち抜かれる可能性も覚悟して3NTもあるかも。
4♠/W OL: ♣2 Declarerとしては♠1♦1♠1の3ルーザーに抑えれば4メイクの可能性ありと考えてプレーを組み立てる。OLはダックしてSの♠10に勝たせる。Defenseが♠A♠5と♠を逆狩りしてきた時は、♠を集めて♦のエスタブリッシュを狙い4メイクする。Sが単に♠5を出してくれば(ベストディフェンス)ハンドの♠Kが勝てるので、♠Aを勝ち♣を出してダミーでラフする。♦A♦Kを勝ち♦2を引きSが♦Qで勝つ。Sからは♥は攻撃出来なくて、♣が出るのでこれをラフし、♠Aに負に行けばSは♠を出すしかなく、Declarerが勝つ。♥Aでダミーに入り、残りの♦を勝って4メイクする。このプレーでは♦の3巡目にSが♦Qを出した時に、Nがこれをラフして♥を出せば、♦を走るためのダミーへのエントリーが潰せるので1ダウンにすることが出来る。味方のウイナーをラフすることが最善のDefenseになることもある。

No. 12

♠ 4
♥ AJ10862
♦ K6
♣ Q1073

♠ Q72
♥ 7
♦ J98742
♣ 942

N			
W		E	
		S	

♠ K1095
♥ KQ93
♦ Q
♣ KJ86

♠ AJ863
♥ 54
♦ A1053
♣ A5

N E S W
P
P 1♣ 1♠ P
2♥ P P end

Nのハンドでオープンするか?最近ではオープンする人が多いがパスするのが良い。♦Kが♣にあればオープンするが...Nがオープンすると3NTか4♥まで上がりそうである(右)。
4♥/N OL: ♠10 ♥が1ルーザーで済むと4メイクのチャンスもあるが... このハンドは♥で3ルーザーになり、1-2ダウン。
3NT/N OL: ♠10 メイクする筋書きが立てられず2ダウンが相場。
実際に18Tのチーム戦でのコントラクトは 3NT/N 5T、4♥/N 3T、2♥/N 10Tであった。

N E S W
P
1♥ P 1♠ P
2♥ P 3♦ P
3♥ P 4♥ end
(3NT P P end)

No. 13

♠ Q52
♥ AK9852
♦ 5
♣ 874

♠ A1076
♥ 103
♦ Q82
♣ AKQ10

	N		
W	+	E	
	S		

♠ K9
♥ Q76
♦ KJ1093
♣ 963

♠ J843
♥ J4
♦ A764
♣ J52

N E S W
P P P 1NT
P 3NT end

N E S W
P P P 1♣
1♥ P P X
P 2♦ P end

このハンドは3人パスの後、Wが1NTでOPするとEが3NTにレイズして決まる。Wが1♣でOPするとNが1♥のOCをかけて以後のビッドはややこしくなる(左下)。一方、NがWeak 2♥でOPLした場合(右)はWがダブルをかけ3♦になりそうである。3NT/W OL: ♥8 (パートナーに♥が2枚あることを期待して) Declarerはダミーから何を出すか悩ましい。♥JがNにあるとすれば♥LOWを引くが・・・感良く♥Qを出したとしても他にウイナーは♣4♠2しかなく、メイクには♦Aを追い出す必要があるため、その時に♥を出されると2~3ダウンする。尚、OLが♥Kの時はEの♥Qがストッパーとして役立ち、Nの♥が走れないので4メイクする。他にエントリーのないAKの6枚スーツは4th bestのリードが良い。3♦/E OL: ♥J ♥A♥K♦Aしか負けずに4メイクは固い。

N E S W
2♥ P P X
P 3♦ P end

No. 14

♠ J104
♥ 10
♦ Q5432
♣ AKJ9

♠ Q85
♥ KJ
♦ K1097
♣ Q832

	N		
W	X	E	
	S		

♠ 93
♥ Q8753
♦ AJ6
♣ 1054

♠ AK762
♥ A9642
♦ 8
♣ 76

N E S W
P 1♠ P
3♠ P 4♠ end
(P)

SはMajor 5-5の11hcpのハンドなので、1♠でOPLし、これにNは3♠をビッドしてInvitationする。ここでSがパスするか4♠をビッドするかは判断が分れる。どちらが良いとは言えないが、4♠のメイクは簡単ではないことが予想出来る。4♠/S OL: ♦10(♦7) ダミーから♦Qが出た時はEは♦Aで勝ち、♦Jをリターンするか、♠3をリターンする。Eからの♦Jはハンドでラフする。Declarerで考えて、ウイナーは♠Qが捕まって♠で5個勝てたととしても、他は♣AK♥Aしかなく、♠を集める通常のプレーでは4メイクは難しい。♥と♦のクロスラフでウイナーを増やすことを狙う。♥Aを勝ち、♥を出してダミーでラフ、♣AKを勝ってから♦の3巡目を出してハンドでラフする。次いで♥の3巡目を出す。Wが♠Qでラフして♠を出してくればダミーで勝ち、♠を出してハンドでラフして4巡目をダミーすれば4メイクは固い。OLの♦を勝ったEが♠3をリターした場合、上記と同様にクロスラフを狙ったプレーをしても、Wが♥の3巡目を♠Qでラフし、♠を出すプレーをすると、♥をダミーで1回しかラフ出来なくなり、1ダウンになる。この場合は♣AKを勝つのを後にしていれば、♣Qのフィネスを試みる余地が残っている。31テーブルのペアー戦: 4♠/S 24Tあり 5メイク 6T; 4メイク 8T; 1ダウン 7T; 2ダウン 3T に分れた。尚、3♠/S 4T; その他 3Tあった。

No. 15

♠ 732
♥ 109
♦ AKJ
♣ Q8654

♠ K8
♥ AJ76542
♦ 75
♣ A3

	N		
W		E	
	S		

♠ J10964
♥ Q83
♦ 9842
♣ 7

♠ AQ5
♥ K
♦ Q1063
♣ KJ1092

N E S W
P 1♣ 1♥
2♥ P 3♣ 3♥
4♣ 4♥ P end
(5♣)

Sの1♣OPにWが1♥のOCをして、この後♣と♥の競り合いとなり、4♥/W or 5♣/Sまで上がりそうである。互いに10枚フィットなので何処で収めるかの判断となる。4♥/W OL: ♦K 続いて♦A、♦J ♦の3巡目をハンドでラフ、♣Aを勝ち♣7を出してダミーでラフ。♥8を出すと♥Kが出てハンドの♥Aで勝つ。4メイクには♠のルーザーが1個になる必要がある。♠A♠Qの在処のゲスになる。そこで♥を集めながら♥Qでダミーに入り、♠Jを出す。Sから♠A♠Qの何れも出ない時はそのまま流すか、♠Kを出すかはゲスの問題でこのハンドは何れでも勝てて4メイクする。5♣/S OL: ♥A この後、Wの♣Aと♠Kに負けるので1ダウンになる。実際のゲームでは EWが5♥まで競って5♥X/W 1ダウンが 4/28; 5♣/S 1ダウンが 9/28 であった。4♥/W 4メイクは 2/28と少なかった。

以上